

■オーストラリア：再生エネ目標見直し

連邦政府は2013年11月11日、2014年に「再生可能エネルギー目標（RET）」を見直す方針を明らかにした。RETでは2020年までに国内電力供給の20%を再生可能エネルギーの発電で賄うとされている。アボット首相は、再生可能エネルギーはコストが高いため、電力価格に与える影響を特に考慮しながらRETを見直すとしている。炭素価格制度（炭素税）の導入後の一般家庭の電気料金は、約9%引き上げられ、その背景にはRETによる影響もあるとされている。